

2023年8月6日 強い信仰もっている…と自負することなく

「花婿を出迎える十人の娘」のたとえ話(マタイ 25:1~)は、主のエルサレム入城の後、十字架の死が近づいている中で語られました。

人々は主を「ホサナ…イスラエルの王に」と賛美で迎えましたが、イスラエルの王として政治的な関心をよせたからなのでしょう。主は人々の間違った期待の中を、父なる神のご計画通りにエルサレムに入って十字架の道を歩かれました。私たちですと、誤解する人々の態度にはカリカリするのではないのでしょうか。

しかし、神の御子は人々の無理解を始めからご存じであって、父のみこころを歩かれました。「彼を砕いて痛めることは、主のみこころであった。」(イザヤ53:1-12)を…。

神の御心の中を歩く…は、言葉では分かりながらも、私に対して「十字架にかけろ。藤野…死んでしまえ。」と叫ばれると、キレてしまいかねませんし、神を讃美するなどできそうもありません。

そこで、SS キャンプを終えて、ヤコブの波乱に満ちた生涯を考えてみました。彼は多くのものを得ましたが、同時に多くのものを失いました。(創世記 28~30 章)。多くのものを得、多くのものを失ったヤコブは「私はあなたがしもべに賜った恵みとまことを受けるに足りない者です。」32:10 と祈ります。

このように祈れる人は「あなたの目は胎児の私を見られ、あなたの書物にすべてが、書き記されました。私のために作られた日々が、しかも、その一日もないうちに」(詩篇 139:16)を心に留める人なのでしょう。私もそのようでありたいと思いました。

ファンダメンタリスト(根本主義者)の私たちは「強い信仰もっている」と自負しがちです。正しい信仰は大切ですが「強い信仰もっている」と自負することは、嫌みのある信仰者になりかねません。

「恵みとまことを受けるに足りない者です」を生きる姿勢としたいものです。詩篇 107:1~9

● 4年ぶり夏季キャンプ参加の予定を。来聖日と月曜日(8/13.14)は夏季聖会【講師/浅田朗先生】です。浅田めぐみ先生も出席ですから心から歓迎。担当者(義岩兄.香佳姉.浩美姉)によって、「キャンプスケジュール」と「キャンプ申込書」が配布されています。準備のために、今日には「キャンプ申込書」「13(日)の夕食の選定」をお出し下さいとのこと。(泊まっても OK 部分参加も OK)

● 今日の午後は、青年会(契悟兄)、ハンナ会(美代子姉)、主人会(西村兄)別よる礼拝と定例会です。ハンナ会は定例会後、2階・牧師館の大掃除をして下さいます。青年・主人会もご協力を。篠田姉,嘉子姉によって牧師館のカーテンを新しく購入。

● 先週.火水木(8/1~3)は、日曜学校キャンプ【四日市市.少年自然の家】でした。今井勝利,恵美先生のお働きに感謝。サウスサイド教会は、教師3名を加えて宿泊10名・日帰り1名が参加。集会② 8/2(火)朝,高木兄・契悟兄のお働きに感謝。

幸田 BC, 蒲郡 BC, 豊橋恵み BC, 岡崎 BC, B 恵みチャペル、サウスサイド BBC 合わせて 79 名が参加。来年夏は豊橋恵み教会【山崎先生】が担当して下さいます。第1候補「三ヶ日青年の家」。

● 「日曜学校夏のキャンプの歩み・1975~2023」が印刷されていますからお受け取り下さい。児童たちと共にした夏のキャンプは恵みでした。

● 来聖日(8/13)午前 9:20 から、8 月度リーダー会の予定です。

● 谷口執事は椎間板ヘルニアの手術を受けられましたが、痛みが続いておられますから良き回復をお祈り下さい。

● 続けて三澤隆男先生【船橋教会.柏伝道所】の良い回復のために熱いお祈りを。「手術後の安静の後、意識が戻り人工呼吸器も外れて、会話ができる状態だそうです。回復を待ち、3週間程度~1ヶ月程度でリハビリ病院への転院か退院になるとのことです。」(船橋教会・安藤牧師)

● 8/11(金) 11:00~16:00.「精神障がい者フェロウシップ」【講師・斉藤秀文先生.中川克己先生】が名古屋教会であります。藤野牧師出席を予定。